

2024年1月15日

各 位

会 社 名 株式会社ANAP
代表者名 代表取締役社長 家高 利康
(コード: 3189・東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役 管理本部長 竹内 博
電話番号 03-5772-2717

上場維持基準（純資産基準）の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年10月13日公表の「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にてお知らせしたとおり、2023年8月期において債務超過となり、2023年11月30日に「上場維持基準への適合に向けた計画書について」を開示しております。

つきましては、2024年8月期第1四半期における債務超過解消に向けた取り組みの進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。なお、基本方針、計画期間などの概要についての変更はありません。

記

1. 2024年8月期第1四半期決算の状況について

本日開示いたしました「2024年8月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、当社の当第1四半期連結累計期間(2023年9月1日～2023年11月30日)における売上高は、852百万円(前年同期比16.7%減)となり、営業損失200百万円(前年同四半期は営業損失154百万円)、経常損失216百万円(前年同四半期は経常損失172百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失229百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失173百万円)となりました。また、当第1四半期連結累計期間末時点における債務超過の額は、1,123百万円(前連結会計年度末債務超過の額893百万円)となっております。

2. 債務超過の解消に向けた基本方針について

当社は、2023年11月30日に公表しました「上場維持基準への適合に向けた計画書について」に記載のとおり、事業再生に伴う収益体質の確立と財務体質の抜本的な改善を基本方針としております。

3. 基本方針を踏まえた取り組みの進捗状況について

当社は、事業再生ADR手続を利用して関係当事者である金融機関の合意のもとで、今後の事業再生に向けた強固な収益体質の確立と財務体質の抜本的な改善すべく事業再生計画案を策定中であり、その中で債務超過の解消も図ってまいります。

当該事業再生計画につきましては、ADR手続の一環である「事業再生計画案の決議のための債権者会議」において承認され次第適時開示してまいります。

以 上